

「入院診療計画書」

氏名	様 病名：	症状：	治療法：子宮内膜搔爬術	⑤・東病棟 階 A・B	号室
	入院（手術前日）	手術当日 入室前	帰室後	術後1病日（退院日）	
	月 日	月 日	月 日		
目標	手術の説明が理解でき手術に望むことができる		手術の合併症がなく経過が良好である	退院後の生活や過ごし方について理解できる	
説明・指導	・入院生活について説明します ・医師から手術について説明があります ・手術に必要な物品を確認します	・ご家族は手術前に来院し病棟で待機して頂きます ・病棟から離れる際は必ずお知らせください ・手術時間に変更がある場合は説明します	・医師からご家族へ手術内容について説明をします ・痛みがある場合や気分が悪い場合はナースコールでお知らせください	・次回受診日までの日常生活の注意点を説明します ・少量の性器出血は続きます ・性器出血の増加や塊が出た場合、38℃以上の発熱や強い下腹部の痛みがある時にはお知らせください	
治療・処置	入院当日の午後に麻酔科の受診があります	・麻酔は、全身麻酔で行います ・麻酔の後に尿の管を入れます	・医師の指示のもと、酸素吸入をします ・呼吸数、体温、脈拍、血圧を1時間毎に2回測定します。	・体温、脈拍、血圧を測定します ・歩行開始後、尿の管を抜きます ・医師が退院診察を行います	
検査	身長・体重を測ります	・手術室で心電図モニターのシールを体に貼ります ・血圧計や、酸素量を測る器械を装着します	手術室から病室へ戻ります	採血があります	
内服・点滴	・持参薬を確認します ・夜眠れない時は、眠剤を飲むことができますので、看護師にお知らせください	 手術中から点滴を行います		・点滴終了後、針を抜きます ・必要時、鎮痛剤や抗生素の内服薬があります 	
食事	・入院当日の昼より食事ができます ・手術前日の夕食後は何も食べられません ・OS-1という経口補水液を飲みます	説明した時間まで飲水はできますが 食事はできません 	飲水は説明があるまでお待ちください	・手術翌日の朝食から食事ができます ・退院後は、食事制限は特にありません	
生活・行動	特に制限はありません	・静脈血栓予防のために弾性ストッキングを着用します ・寝衣のまま、歩行または車椅子で手術室へ向かいます ・出発前にトイレを済ませてください 	・手術室から病室へ戻ります ・ベッドで安静に過ごします ・麻酔が覚め、看護師の付き添いのもと歩行ができれば、尿の管が抜けます 尿意がある際は看護師にお知らせください		
清潔・その他	 入浴ができます 	ショーツ以外の下着や金属類は 全てはずしていただきます	ナプキンの交換、出血の確認をします	診察後、異常がなければシャワー浴ができます	

注) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

年 月 日 医師名

注) 入院期間については、現時点で予想されるものです。 注) 原本患者保管・自署以外のサインは印が必要です。

看護師名

在宅復帰支援計画 無・有()

岩手医科大学附属病院

在宅復帰支援担当者

総合的な機能評価 無・有()

本人家族氏名

特別な栄養管理の必要性 無・有